

もくじ

特集 令和6年度 互助会サークル活動

- 01 協力事業所顕彰
- 02 ラブアース・Smile to Smile
- 03 安全・適正就業対策委員会だより
- 05 剪定養成講習会・チューター制度
- 06 7区通信
- 09 会員紹介
- 10 わが町ぶらり散歩
- 11 事務局からのお知らせ・互助会サークル紹介(裏表紙)



特集

令和6年度 互助会サークル活動

シルバー人材センターでは、会員の健康増進及び会員同士の親睦・交流を兼ね会員による自主サークル活動が行われています。本年度登録されているサークルをご紹介します。

毎号シルバーだよりの互助会サークル紹介記事にて、さらに詳しい活動等の情報をご案内しております。サークル活動に興味・関心のある方は各出張所へお問い合わせください。

東区

- 囲碁同好会
- 東区グランドゴルフ同好会
- イーストグリーン会(ゴルフ)

博多区

- 日向ひょっとこ踊りシルバー愛好会
- シルバー合唱団
- あじさいの会(手芸)

中央区

- 俳句の会「鴻臚」
- 中央グリーン会(ゴルフ)
- ドレミちゃん(カラオケ)

南区

- ボウリング同好会
- ホビーライフの会(手芸・工作・盆栽)
- カラオケ愛好会「雲雀」
- みなみニコニコ会(ゴルフ)

城南区

- ボウリング大好き会
- ノートレ会(麻雀)
- 城南山歩の会
- 城南ひまわりの会(カラオケ)
- 城南棋友会
- 城南旅行社
- まんさくの会(手芸)

早良区

- 遊友会(ゴルフ)
- お手だまサークル(手芸)
- SBC(早良・ボウリング・サークル)

西区

- 仲良しカラオケサークル
- シルバー今津農園
- ボウリング同好会
- 芝遊会(ゴルフ)
- ふようの会(小物づくり)



令和6年度実績

(令和6年6月)

会員数	男性	女性	就業者数	就業率
6,802人	4,024人	2,778人	3,200人	47.0%

公益社団法人
福岡市シルバー人材センター

■ <https://www.fukuoka-sjc.org/>

協力事業所顕彰

令和6年度定時総会で公表された協力事業所顕彰の対象事務所へ
感謝状と記念品の贈呈のため訪問いたしました。

〔博多区〕 一般社団法人福岡市タクシー協会 様

3月27日(水)に一般社団法人福岡市タクシー協会を協力事業所として顕彰しました。会場は八仙閣本店で、福岡市タクシー協会を構成する市内タクシー会社90社と個人タクシー協同組合5組合から158名が参加された指導員委託状交付式の冒頭にお時間を頂き、津崎常務理事から安川会長に感謝状と記念品を贈呈しました。同協会とは、平成30年2月からヤフオクドーム(当時)のタクシー乗り場案内で取り引きをスタートして、その後レベルファイブスタジアム(当時)、福岡空港、博多駅、中洲と業務を拡大して現在では21名が就業しています。

同協会のシルバー人材センターに対するご理解は深く、就業前の研修会や就業開始時の実地研修を念入りに実施する等、きめ細かい協力体制で会員の就業をバックアップして頂いています。また、就業中には、寒さ・暑さ対策等、会員の健康と安全面への配慮があり会員のモチベーションアップに繋がっています。



左から、安川会長、津崎常務理事

〔博多区〕 福岡市立老人福祉センター長生園 様 (指定管理者 社会福祉法人まごころ会)

6月11日(火)に博多区千代の長生園を三笠常務理事、川島委員長が訪問して、園長の樋口様に感謝状と記念品を贈呈しました。長生園は、以前から博多出張所の新入会員説明会やサークル活動に会場を提供頂く等、出張所の運営にも協力して頂いています。

このことから、シルバー人材センターへの入会が大幅に増加しており、長生園に対して協力事業所顕彰に基づき表彰することになったものです。



左から、三笠常務理事、樋口園長、川島委員長

〔早良区〕 西南観光開発株式会社 セブンミリオンカントリークラブ 様

6月13日(木)、西南観光開発株式会社が運営するゴルフ場(セブンミリオンカントリークラブ)を、三笠常務理事、木下委員長、担当の間所職員が訪問し、大山支配人へ感謝状と記念品の贈呈を行いました。セブンミリオンカントリークラブでは、令和4年以降、ポーター業務、清掃及びグリーン業務を受託し、現在6名の会員が就業しています。大山支配人から、天候が大きく関係する就業にも関わらず、臨機応変に協力してもらっていると、就業会員への感謝のお言葉を頂き、また場内の集草作業等、新しい業務もお願いしたいと考えているとお話しされました。スタッフ間の関係も良好で、就業環境も整っていることから、今後も就業継続及び拡大が見込まれます。



左から、三笠常務理事、大山支配人、木下委員長

ラブアース・クリーンアップ 2024

私達の行動できれいな海を未来へ！

SDGsの目標達成や、
海洋プラスチック
ごみ対策にも
貢献する活動です。

東 区



(東区以外のラブアース・クリーンアップ2024は、天候不良のため中止となりました。)

菊堂委員長はじめ会員35名が香椎御島崎海岸に集まり、砂浜や石垣、遊歩道などのゴミ拾いを行いました。

広報委員 宮川 洋

日 時:6月9日(日)午前9時～

場 所:香椎御島崎海岸

インターネットを利用した会員向け情報提供サービス

Smile to Smileの登録はお済みですか？



登録料・利用料

無料

Smile to Smileとは、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、インターネットの会員専用WEBサイトへアクセスし、「配分金明細」「就業情報」「お知らせ」等を確認できるサービスです。

パソコンまたはスマートフォン、使用するメールアドレスがあれば簡単に登録できます。
申込の際は出張所にご連絡ください！

「就業情報」

現在募集している請負と派遣両方のお仕事の情報を確認でき、応募ができます。

応募をいただきますと、出張所に情報が届き、出張所から皆さんへお電話等でご連絡をさせていただきます。



●就業情報をチェック！

●働きたい区を選択



●内容を確認、希望登録をする

●登録完了！

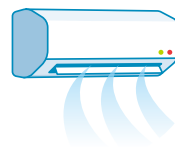
安全・適正就業対策委員会だより

日差しがギラギラと照り付ける、暑さが厳しい時期ですね。

お盆を過ぎれば暑さが和らぐ…なんて昔は言っていましたが、昨今はそんなことはありません。

くれぐれも熱中症にならないよう、体調管理に十分注意して日々の生活を送りましょう。

なお、令和6年7月からの熱中症見舞金制度加入に伴い、昨年度まで一部業務で行っていた熱中症対策用品の配布を終了します。



事故事例1 | 自転車で就業途上、歩道の段差に前輪がとられて歩道側へ転倒し骨折

治療 肩甲骨・鎖骨・肋骨骨折。通院治療。

対策 自転車で走行中は周辺環境、特に段差に注意すること。

原則は車道通行ですが、歩道を走行する場合は歩行者優先です。



事故事例2 | 剪定作業中、握っていた枝が折れて落下し腰椎骨折

治療 救急搬送され、腰椎の圧迫骨折と診断のため入院。ヘルメット・安全带は装着していた。

対策 三脚を立てられない場所については、作業が安全に行える足場を確保すること。

安易に樹木に登らないようにすること。



事故事例3 | 刈払機での作業中の石飛により、15m以上に駐車していた自動車のリヤガラスを破損

賠償 修理代 154,736円

対策 刈払機を使用する場合は必ずネットを張って作業を行うこと。

刈払機等の機械作業における安全対策の基本です。



ヘルメットはあなたの命を守る砦です

剪定作業及び刈払作業における事故防止については、剪定安全・適正就業基準並びに刈払安全・適正就業基準を策定し、安全・適正就業講習会など機会あるごとに周知を図っているところです。

しかしながら、令和6年6月、当センターの剪定作業において、メーカーが禁止する三脚の使用方で作業を行い、着用を義務付けているヘルメットを着用していなかった就業会員が転落し、重傷を負う痛ましい事故が発生しました。

一昨年のチェーンソーの死亡事故から僅か2年足らずで、このような事故が発生したことは大変遺憾です。

皆さんには、改めて一昨年の死亡事故の教訓を肝に銘じ、事故防止に最大限努めていただきますようお願いいたします。あなたの命を守るのは、あなた自身です。誰も守ってはくれません。



ヘルメットを正しく着用しましょう

＼ただかぶるだけでは効果がありません。今一度、正しい着用方法をおさらいしましょう！／



かぶり方

ヘルメットは**まっすぐに深くかぶり**、後ろに傾けないようにしてください。(あみだかぶりをしないでください。)

ヘッドバンドの調節

頭の大きさに合わせて調節し、確実に固定してください。(ヘッドバンドの調節が悪いと、使用中にぐらついたり脱げやすく、保護性能を十分に発揮することができません。)

アゴひも

緩みがないようにしっかりと締めてください。事故の衝撃で、ヘルメットが外れると頭部が守られません。

作業中事故の再発防止策の実施について

令和6年6月26日に剪定業務就業会員へ通知しているとおり、作業中のヘルメット未着用を確認した場合はその場で**即時就業を停止**することとなりました。

令和6年度事故報告

令和6年6月末現在(累計保険適用件数)

傷害事故

10件
(前年度比+2)

賠償事故

4件
(前年度比±0)

自動車事故

1件
(前年度比△3)

合 計

15件
(前年度比△1)

剪定養成講習会が開催されました

5月7日(火)、13日(月)、20日(月)、27日(月)の4日間、剪定業務に就業している中・上級の会員の方を対象にした事務局主催の剪定養成講習会が、南区の花畑園芸公園で開催されました。

この講習会は、剪定作業の基礎を振り返るとともに技術のレベルアップを目的とし、造園業を営まれている講師の指導の下、少人数で座学と実技をしっかりと学んでもらうもので、今回は4日間で16名の会員が参加しました。

座学では、鋏の使い方、剪定の時期、枝の切り方、農薬の種類などを質疑応答を交えながら学び、実技では、五葉松、キンモクセイ、サザンカ、ツツジの剪定、鋏の研ぎ方などを学びました。参加した会員からは、「少人数のため質問がしやすく、集中できる」「大変勉強になった、何度でも参加したい」との声が聞かれ、有意義な講習会となりました。



駐輪場でチューター制度がスタートしました!

駐輪場指定管理業務では、令和5年度に、『駐輪場就業会員不足の問題を解決し、次期の駐輪場指定管理業務を担える体制を整える』ことを目的として「駐輪場指定管理検討委員会」を開催しました。

委員会で、駐輪場就業を希望されている会員の皆さまが研修時に辞退されることが多いとの声があり、専任の研修担当者(チューター)が新規就業の皆さまにとって分かりやすい研修を体系的に実施する『チューター制度』を令和6年度からスタートしています。

今回は、いち早く制度を活用していただいている東区千早駅駐輪場の取り組みをご紹介します。



チューター担当 吉弘会員

教えることに専念できるのがいいですね。皆さん個人差はありますが、チューター制度の成果は出ていると思います。

研修受講者 牟田会員

細々とした作業がたくさんあるのに戸惑いましたが、マンツーマンで教えてもらい、だいぶ慣れました。

駐輪場で私たちと一緒に活動してみませんか?

センターでは、中央区を除く市内59箇所の市営駐輪場で駐輪場指定管理業務を行っています。早朝・深夜就業や覚えていただくことも多く最初は「思ったより難しい…」とのご感想をいただくこともありますが、研修を経て慣れてくると「駐輪場でずっと働きたい!」とおっしゃる方も多いです。お住まいの区以外の駐輪場での就業も可能です。ぜひ、所属区もしくは就業希望駐輪場がある区の出張所にお問い合わせください。お待ちしております。



三山リーダー

千早駐輪場での、チューター担当者の個別具体的な研修により、研修受講の新人の牟田さんからは「職場の雰囲気になじみ、仕事楽しい」との感想が得られています。今後は、「お客様に対する声かけや券購入時の案内」の研修を重点的にしていきます。一生懸命なチューター担当者の姿勢を見て、他の管理員との連携・協調姿勢も徐々に向上し、職場環境も明るくなりました。チューター制度の導入を契機として、お客様に感謝され、就業会員全員が互いに助け合い、明るく楽しい職場環境の構築に今後も努めていきたいと思う昨今です。



あの空にたつ マリア様と共に

広報委員 鳴岡 裕司

脊振山をあおぐ大自然に誕生した福岡海星女子学院。昨年、創立60周年を迎え、高等学校・附属小学校・幼稚園が併設され、「愛を持って真理に向かう」をスクールモットーに独自の教育活動を実践している学院です。



この豊かな環境の中、高等学校の屋内清掃活動に3人のシルバー人材センターの会員が携わっています。



福岡海星女子学院正面

す。身近でミッションスクールの理念を肌で感じ、穏やかな心を保ちながら清掃活動に邁進しています。

3人でシフトを組み、和気あいあいとそしてお互いを尊重しながら従事しています。生徒さん達が気持ち良く学習できる環境を届けたいと日々努力をしているところです。

先生、生徒さんから「きれいにして頂いてありがとうございます」と声をかけられる事がとても嬉しいです。

老いてもなお、働くことができる喜び。日々感謝の気持ちです！



城南区

一人一花運動

広報委員 衛藤 忠清

城南出張所では、6月より城南区役所から引き継ぎ、福岡市「一人一花運動」のボランティア花壇活動に参加することになりました。花壇の場所は、地下鉄別府駅駐輪場前に設置している大型フラワーポット5個です。なお、この活動は中村学園大学の「エコサークル」に所属する学生の皆さんと一緒にしていきます。



6月14日(金)午前9時過ぎ、植え替え作業が始まりました。参加メンバーは、出張所より4名、中村学園大学の学生さんが4名と城南区役所生活環境課のご担当の方々です。

まず古い株を取り除き、土を掘り返して施肥します。ここで登場するのが、「エコサークル」持参の堆肥。これは学内の食堂で出た生ごみをコンポストで堆肥化したものです。そして花の植え付け作業。今回はマリーゴールドとニチニチソウでフラワーポットを彩ってまいります。たっぷり水をやり、初回の植え替え作業は約1時間で終了しました。

授業の合間を縫って参加していただきました「エコサークル」の皆さんありがとうございました。水やりなど別府駅駐輪場の皆さんの協力もいただきながらこれから美しく育ててまいります。





早良区

道路維持補修班紹介

広報委員 金田 博保

早良区の道路維持補修班の現場担当者が6月29日(土)野芥詰所に集合しました。同補修班の業務は福岡市から受託した道路の維持補修で、具体的には道路や側溝の清掃・除草、舗装のヘコミの補修、蓋や縁石の欠け・ガタツキの補修等です。

現場担当のメンバー10名が5名ずつ2組に分かれ、稼働日は4名で活動、他に基幹事務担当者2名が構成メンバーとなっています。

7月2日(火)に訪れた現場は南庄4丁目のバス通り沿いの歩道で、除草作業を行っているところでした(写真下)。最近行った他の作業としては、野芥8丁目の水路の除草や清掃そして有田1丁目の縁石補修等があり、他にも多くの実績があります。

車の往来が多い場所が作業現場となることが多いので、事故防止には細心の注意を払っており、また夏場の熱中症対策は必須で、水分補給と休憩確保を十分心掛けています。



西区

西区「市営駐輪場」新規就業へのご案内

広報委員 大西 秀人

現在、事業を請け負っている西区の「市営駐輪場」は6ヶ所で、姪浜駅高架下西・東駐輪場、今宿駅西駐輪場、周船寺駅前駐輪場、九大学研都市駅西・東駐輪場です。

その6ヶ所の駐輪場合計規模は、西出張所全収入の約44%、出張所就業会員の約26%(駐輪場就業会員数約142名)を占めています。

それぞれの駐輪場の規模と就業会員数は、姪浜駅高架下西・東駐輪場は約3,250台、約60名、今宿駅西駐輪場は約1,040台、約20名、周船寺駅前駐輪場は約710台、約22名、九大学研都市駅西・東駐輪場は約1,310台、約40名で運営されています。

駐輪場の就業は週3日、月12~13日程度、早朝5時15分~24時45分の間で1日約4~5時間程度、月にして約50~55時間程度です。

配分金は1時間980円~1,030円、月間にして約45,000~55,000円程度であり、就業形態はシフト制で安定した就業機会が得られます。個人的に交代、休み等の都合がある場合、シフトの変更は柔軟に対応されています。また、最近は女性の就業者が増えてきています。(13名/142名)

しかしながら、駐輪場就業会員も社会全般の動向と同様、高齢化が進み就業会員の減少がみられるようになってきました。



現在、西出張所では、未就業会員で駐輪場就業を希望される方を募集しています。

就業場所は、先の6ヶ所すべての駐輪場です。未就業者で就業を希望される会員の方は、出張所公共担当の木田会員にご連絡願います。(西出張所TEL:881-4680)



スマホ教室

広報委員 宮川 洋

東出張所では、Smile to Smileへの登録・利用を推進し、スマホに慣れ親しんでもらうことを目的に「スマホ教室」を随時実施しています。

6月18日(火)、ソフトバンクの内田英子さんを講師に招いて「基本編=LINEとスマホ決済講座」を開き、13名の会員が出席しました。最初に講座の概要説明が行なわれたあと、『LINE』の特徴についてわかりやすく解説されました。



引き続き「実機体験」に入り、『LINE』では、「写真・スタンプの送信体験」「友だち追加、グループ作成方法について」「グループトーク体験」等を、『スマホ決済』では、「キャッシュレスとは」の説明があり、「利用方法の体験」と「QRコード等を使った操作」について、スマホを手に、講師の方に教えてもらいながら操作を学びました。最後にまとめとしてソフトバンクの取組みの紹介とよくある質問に対する説明で講座は終了しました。

スマホ教室は、今後も随時実施の予定です。

受講をご希望の方はコチラ

東出張所(☎624-4680)



新入会員説明会

広報委員 白石 寛治

6月12日(水)午前10時から、福岡市立老人福祉センター長生園において、新入会員説明会が行われました。

はじめに、川島委員長挨拶があった後、田村副委員長からシルバー人材センターの事業内容について、DVD放映を交えて説明がありました。

引き続き、就業先の紹介が行われた後、入会を希望される方を対象に入会手続きの説明と入会登録手続きが行われました。

博多出張所では、前日も5名の入会希望者に同様の説明会を行っており、会員拡大の取組みへの意欲がうかがえました。

なお、このような取組みに対して、本部から博多出張所に表彰状が贈られており、また、長生園にも協力事業所として感謝状が贈られています。





新入会員研修会・ Smile to Smile利用 講習会

広報委員 佐藤 一雄

新入会員研修会

中央出張所では新入会員獲得活動の一環としてシルバー人材センターの説明会と、入会を決めた方への研修会を定期的に開催しています。説明会は中央区長浜の老人福祉センター「舞鶴園」(第3水曜日)と中央出張所会議室(第2火曜日)、新入会員研修会は出張所会議室で第4火曜日に開催しています。



6月25日(火)の研修会には10名の新入会員が参加。世利委員長の挨拶の後、出口副委員長が会員手帳に基づいて就業規則や安全適正就業規則などを解説し、続いて平井副委員長が就業報告書の取り扱いについて説明しました。新入会員の皆さんのスムーズな就業が期待されます。

Smile to Smile利用講習会

会員専用の情報提供システムである“Smile to Smile”の利用講習会を開催しました。6月12日(水)と26日(水)の開催で、8名の会員が受講しました。当日はスマートフォンを使ったシステムへのログインの仕方やホーム画面への保存方法にはじまり、システムの利用方法が手ほどきされました。

フリーランス法の施行によって会員への「会員業務仕様書」の明示が求められており、会員の利便性向上とセンターの効率アップのためにSmile to Smileシステムの普及が急がれます。



会員紹介

会員になったきっかけ

シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」に惹かれ、高齢化社会で元気に生きていくためには最適な環境だと確信し、65歳で入会しました。

小林 文枝会員



会員としての仕事は

過去の経験、資格が生きる家事班窓口業務をはじめシルバー会員16年の間で施設の健康管理補助業務、資源物回収ボックス業務、店舗内清掃業務等々に従事してきました。現在は生活支援サービスのヘルパーとして就業し、ご高齢の利用者様に喜ばれ、私自身も元気をいただいています。

趣味として

西出張所の事務補助職員就業時、会員に参加を募り互助会サークルの先駆けとなる「ふようの会」(手作りクラフトサークル)を発足させ、かつてはRKBラジオまつり等に参加、現在も多くの会員仲間と楽しく活動しています。



これからの抱負

体力が続く限り、何事にも積極的に社会参加し、日々感謝して過ごしたいと思っています。



ふようの会 苔玉作り

広報委員:大西 秀人

わが町ぶらり散歩



〔 土と人形の郷里 七隈 〕

意外に思えるかも知れませんが、かつて七隈地区には博多人形の工房が多く存在していました。

その理由は、この周辺の土にあるそうです。

快晴の五月中旬、この地で唯一人形工房を営む芸術家ご夫妻を訪ね、
七隈の「土と人形」のお話を伺ってまいりました。

日展特別会員 佐藤 好昭さん

地下鉄七隈線の七隈駅で下車し、福大通りを西に干隈方面に歩いて約5分の所に「アート・スペース・SATO・ギャラリー」があります。現代工芸美術家協会理事を務める佐藤 好昭さんは現役の人形作家です。数多くの受賞作品がありますが、直近では令和6年第62回日本現代工芸美術展で作品名「天空の道・サルタヒコ」(人形)にて文部科学大臣賞を受賞。またこの春封切られた映画「猿の惑星／キングダム」に関連し、大型猿面2体を作りウェス・ボール監督へ贈るなど、多方面にわたって創作活動をされています。



アトリエにて



天空の道・サルタヒコ

古代史に基づく土人形や埴輪のイメージが主材。お話の中には邇邇芸命(ニギハミコ)・・・と、古代史の人物が続々と登場してまいりました。

今宿人形工房・ギャラリー「人清」

奥様 佐藤 由美子さんは今宿人形の伝統を継承する「人清」の3代目です。博多人形師の絵付け技術をもっておられ、作品制作はもちろんのこと、今宿人形の知名度向上に日々努めておられます。その一つ、今宿人形工房・ギャラリー「人清」は同地の1階(福大通り沿い)にあります。壁面や展示台に色とりどりの猿面や大小の今宿人形の作品が並んでいます。どなたでも自由に入館できますし、作品は購入できます。

今宿人形は県知事指定特産民芸品です。(同ギャラリーは不定休)



七隈の土と人形

佐藤さんのお話では、今でも七隈の土から粘土が製造されているとのこと。今宿人形用の粘土も今津で採取されなくなり今は七隈の土を使用。



古代より七隈周辺の土地からは良質な粘土が取れ、古墳時代の須恵器、近代の耐火煉瓦、そして博多人形の原料にと使用されてきました。

取材が終わり工房をあとにして駐車場に行くわずかな間にも赤土色をした野原が見えていました。

＼佐藤 好昭さんの作品、こんな所にもあります／



陶彫「那国悠幻・Ⅱ」

地下鉄福大前駅(福大病院側)
地下通路



博多人形「桃太郎」

地下鉄櫛田神社前駅
地下通路

近くにお出かけの際には立ち寄って
ご覧になってはいかがでしょうか。

参考記事・資料

- ・福岡市政だより 令和6年1月1日発行(西区版)
 - ・・・次世代へ伝えたい伝統工芸品「今宿人形」
 - ・市史だより・Fukuoka 平成25年1月20日発行(第16号)
 - ・・・特集 七隈 一土ものがたりー
- (※福岡市ホームページ・福岡市史ホームページでご覧いただけます)

令和6年度会費の口座振替について

令和6年度の会費について、5月20日、7月22日に口座振替を行いました。預金残高不足などで口座振替ができなかった方を対象に、下記の日程で再度口座振替を実施します。振替日の前日までに、登録の預金口座に入金をお願いします。

口座振替実施日

令和6年

9月20日(金)

中央区

互助会サークル紹介

中央出張所の互助会サークルをご紹介します。

現在、中央出張所で活動している互助会サークルはゴルフ、カラオケ、俳句の三つのサークルです。

ゴルフサークル「中央グリーン会」

代表の坂元博会員を中心に、現在13名の会員で活動しています。真夏と真冬は避けて、筑紫野カントリークラブやセントラル福岡ゴルフ倶楽部などの近郊のコースで年に6回の競技会を開催(令和5年度実績)し、切磋琢磨しています。



カラオケサークル「ドレミちゃん」

現在15名の会員で代表は若林哲夫会員。天神のカラオケボックスを中心に、月に1回のペースで活動しています。時には飲み物などを持ち込んで盛り上がることも。日々鍛えた美声を披露しています!

俳句の会「鴻臚」

毎月1回の句会に集うのは10名の会員。代表は大津英世会員です。毎月の兼題(あらかじめ指定された季語)を詠んだ句や、季節を詠んだ句を一人五句持ち寄り合評します。年に一回自選句集「こうろ」を発行します。



お問い合わせ先

中央出張所 互助会担当：甲斐 ☎092-526-4680

広報委員 佐藤 一雄

